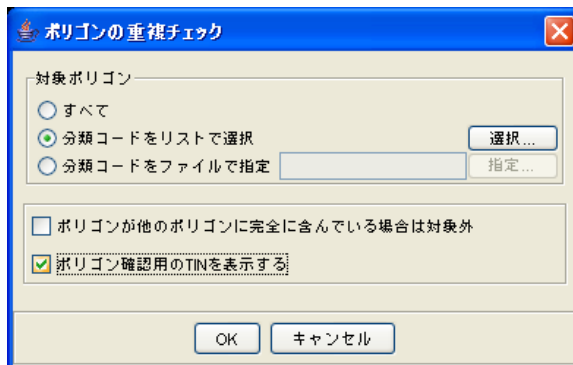
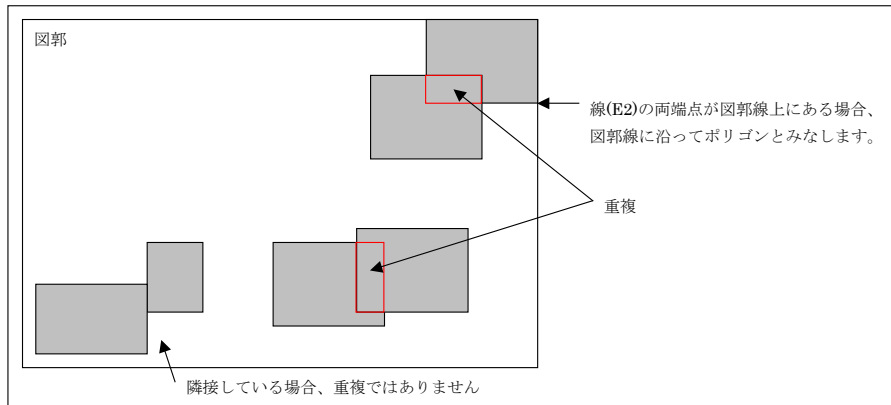


## 1. ポリゴンの重複チェック

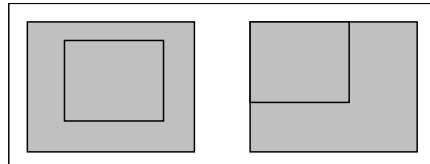
新メニュー[チェック]-[ポリゴンの重複チェック]を追加しました。

建物など面(E1)、線(E2)について、始終点座標が一致している地物をポリゴンとして、重複を検査します。線(E2)の両端点を図郭線上にある場合、図郭線に沿ってポリゴンとみなして検査します。ポリゴンが隣接している場合、重複とはしません。

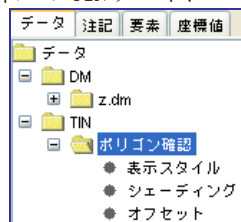


【分類コードをファイルで指定】「15.5.分類コード指定ファイル」を参照してください。

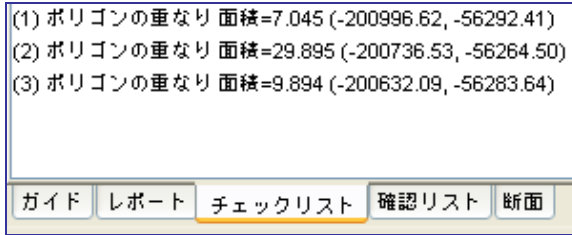
【ポリゴンが他のポリゴンに完全に含んでいる場合は対象外】下図のように、ポリゴンが完全に他のポリゴンの内側にある場合をリストアップの対象外とします。



【ポリゴン確認用のTINを表示する】ポリゴン確認用のTINを作成し、表示します。データパネルのTINノードに「ポリゴン確認」を追加します。ここで、TINが削除できます。



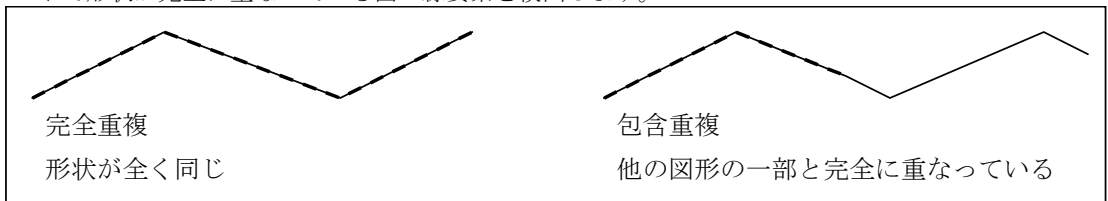
重複があれば[チェックリスト]パネルに表示します。



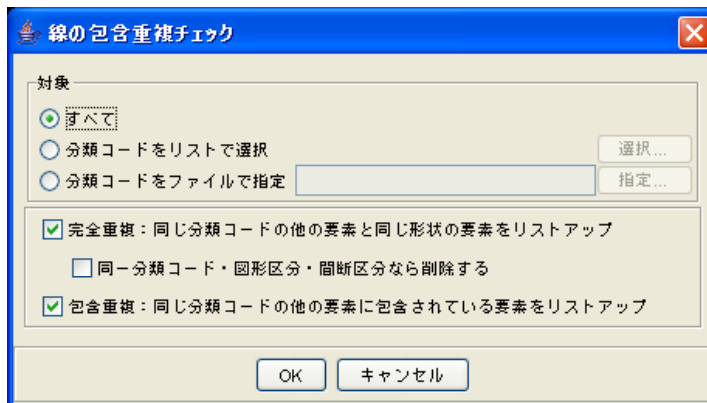
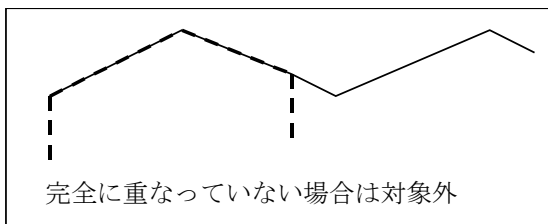
## 2. 線の包含重複チェック

新メニュー[チェック]-[線の包含重複チェック]を追加しました。

同じ分類コードで形状が完全に重なっている面・線要素を検出します。



完全に重なっていない場合は検出の対象外です。一部分のみ重なっている場合は、メニュー[線の重複チェック]で検出します。



【分類コードをファイルで指定】「15.5. 分類コード指定ファイル」を参照してください。

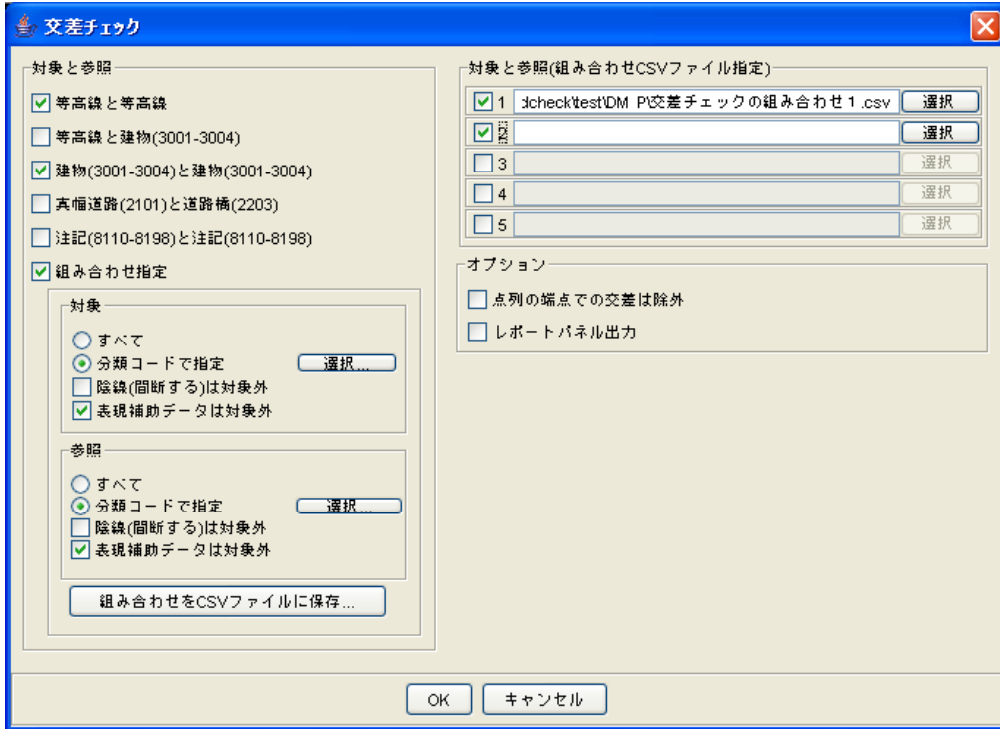
【同じ分類コードの他の要素と同じ形状の要素をリストアップ】完全重複になっている面・線要素をリストアップします。DMファイルについて、先に記録されている方をリストアップします。

【同一分類コード・図形区分・間断区分なら削除する】完全重複になっている要素のどちらかを削除します。

【同じ分類コードの他の要素に含まれている要素をリストアップ】完全重複でなく、一部だけ重なっている包含重複になっている面・線要素をリストアップします。長さが短いほうがリストアップされることになります。

### 3. 交差チェックに組み合わせファイル指定を追加

[チェック]-[交差チェック]に CSV ファイルで対象と参照要素の分類コードを指定する機能を追加しました。



【組み合わせを CSV ファイルに保存】対象と参照の分類コードの組み合わせをファイルに保存します。内容は「15. 6. 組み合わせファイル」を参照してください。

【対象と参照(組み合わせ CSV ファイル指定)】指定された CSV ファイルでの対象と参照の分類コードについて、交差チェックを行います。CSV ファイルの内容は「15. 6. 組み合わせファイル」を参照してください。

[チェック]-[交差チェック]で、対象となる要素の分類コードと参照する要素の分類コードの組み合わせを CSV ファイルで指定できますが、その CSV ファイルの内容を説明します。

	A	B	C	D
1	分類コード 組み合わせ	1		
2	対象: 陰線は対象外	参照: 陰線は対象外	対象: 補助図形は対象外	参照: 補助図形は対象外
3			1	1
4	対象 \ 参照	3001	3003	
5	7101	1	1	
6	7102	1	1	

1 行目はヘッダです。1 行 2 列はこのファイルのバージョンを表します。

2 行目は 3 行目のオプションの説明で、3 行目がオプションの設定です。空白の場合 OFF、空白以外の場合 ON です。

列	内容
1	対象要素について、陰線(間断区分=0 以外)はチェックの対象外にする
2	参照要素について、陰線(間断区分=0 以外)はチェックの対象外にする
3	対象要素について、図形区分が補助図形(=99)はチェックの対象外にする
4	参照要素について、図形区分が補助図形(=99)はチェックの対象外にする

4 行目の 1 列目はコメントで、2 列目からが参照する要素の分類コードです。分類コードの数に制限はありません。

5 行目からがチェックの対象となる要素の分類コードとチェックするしないの指定です。

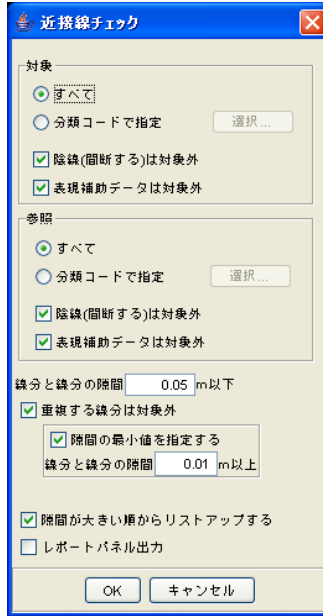
列	内容
1	チェック対象の要素の分類コード。4 桁の整数。
2 列目以降	空白の場合、チェックしない。 空白以外の場合、4 行目の分類コードで指定された要素を参照し、ちえっくする。

## 4. 近接線チェック

[チェック]-[近接線チェック]で隙間の最小値を指定できるようにしました。

以下、操作説明書からの抜粋です。

面・線要素の線分について、XY座標について近接している線分あるいは重複している線分を検出します。Z値には関係なく計算するので、3次元要素と2次元要素が近接しているケースもリストアップします。確認の際には、ツールバーの鉛直方向のスケールを小さくして、擬似的な2D表示の方が有効です。



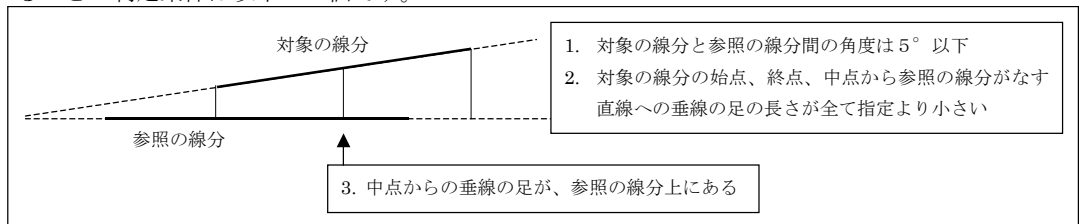
【線分と線分の隙間】線分と線分間の距離がこれより小さい場合をリストアップします。

【重複する線分は対象外】XY座標で重なっている線分はリストアップの対象外とします。

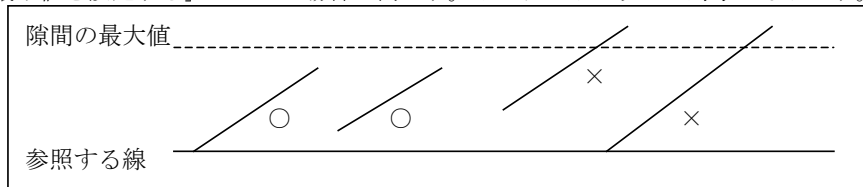
【隙間の最小値を設定する】線分と線分の距離がこれより大きい場合をリストアップします。

【隙間が大きい順からリストアップする】対象線分の中点からの垂線の足の距離が大きい順からリストアップします。OFFの場合、検出順にリストアップします。

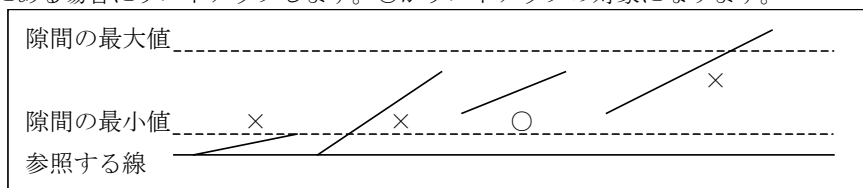
近接していることの判定条件は以下の3個です。



「隙間の最小値を設定する」がOFFの場合の例です。○がリストアップの対象になります。



「隙間の最小値を設定する」がONの場合の例です。対象の線分の始点・終点・中点の3点とも、参照する線分との距離が範囲内にある場合にリストアップします。○がリストアップの対象になります。



検出結果を[チェックリスト]パネルにリストアップします。

(16) test.dm	近接線	水平距離=0.0207	等高線(計曲線)	:ブレイクライン (-50819.34, -17880.11, 160.00)
(17) test.dm	近接線	水平距離=0.0166	等高線(主曲線)	:植生界 (-50034.80, -16451.58, 118.00)
(18) test.dm	近接線	水平距離=0.0248	等高線(主曲線)	:植生界 (-49515.50, -16621.34, 134.00)
(19) test.dm	近接線	水平距離=0.0456	等高線(主曲線)	:ブレイクライン (-49547.66, -16885.24, 126.00)
(20) test.dm	近接線	水平距離=0.0303	等高線(主曲線)	:ブレイクライン (-50174.24, -16356.48, 116.00)
(21) test.dm	近接線	水平距離=0.0374	等高線(主曲線)	:ブレイクライン (-49862.44, -16617.65, 118.00)
(22) test.dm	近接線	水平距離=0.0109	等高線(主曲線)	:被覆 (-50420.15, -16321.69, 116.00)
(23) test.dm	近接線	水平距離=0.0026	ブレイクライン	:ブレイクライン (-50391.08, -16551.82, 111.96)

ガイド | レポート | チェックリスト | **確認リスト** | 地形断面図作成支援

## 5. チェック機能を追加

[チェック]-[図郭チェック]の「図郭外」に注記(E7)を追加しました。

[チェック]-[注記チェック]に、注記の文字列について半角と全角が混在している場合を検出する機能を追加しました。

[チェック]-[線の重複チェック]の「射影部の上端と非区分の組み合わせは対象外」を追加しました。

[チェック]-[線の重複チェック(組み合わせ)]の「射影部の下端と非区分の組み合わせは除外」を追加しました。

[チェック]-[等高線チェック]に指定した範囲外の標高値を持つ等高線のリストアップを追加しました。

[チェック]-[点要素チェック]に指定した範囲外の標高値を持つ3次元点のリストアップを追加しました。

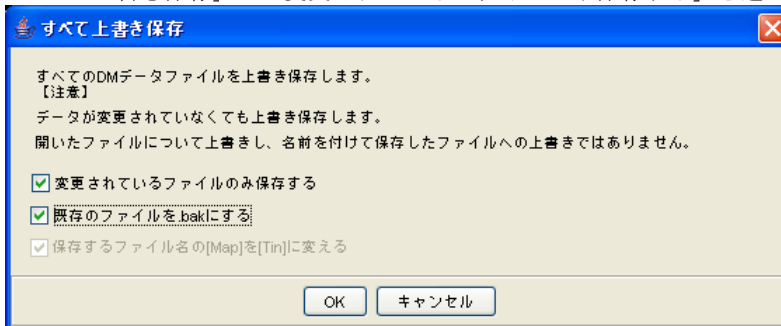
## 6. DMの変更状態

DMデータが変更されると、[データ]パネルのファイル名の前に「\*」が表示されます。「\*」は変更されていることを表しています。



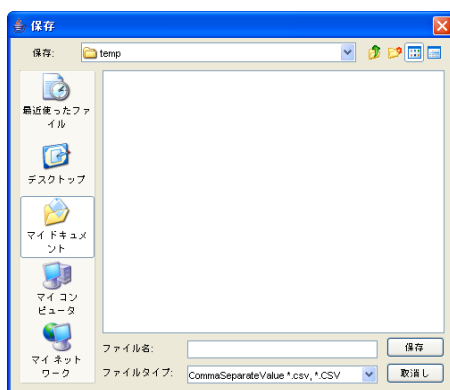
DMデータを保存すると、「\*」表示は消えます。

DMデータの「全て上書き保存」に「変更されているファイルのみ保存する」を追加しました。



## 7. 分類コード指定ファイル

分類コードを選択するリストのダイアログで、選択している項目がCSV形式のファイルに保存できます。



このファイルを「分類コードをファイルで指定」で選択することで、ファイルに記録された分類コードを指定することができます。

ファイルの1行目はヘッダで、2行目からがデータです。

列	型	内容
1	文字列	文字 '+' か空白。 '+' の場合、選択されていることを意味し、空白の場合、選択されていないことを意味します。
2	整数	4桁の分類コード。
3	文字列	地物の名称。リード時には使用していませんから空白でも可。

例

	A	B	C
1	選択	分類コード	名称(空白可)
2	+	2101	真幅道路(街区線)
3		2203	道路橋
4		3001	普通建物
5		3003	普通無壁舎
6		5101	河川
7		5102	細流
8		5227	せき
9		6101	人工斜面
10		6110	被覆
11		7101	等高線(計曲線)
12		7102	等高線(主曲線)
13		7201	土がけ(崩土)
14		7521	ブレークライン